

平成 29 年 9 月 16 日 (土)

弦楽ウィーンセミナー

弦楽部の生徒たちが伊那文化会館小ホールで、ウィーンで活躍している弦楽四重奏の奏者さんたちからレッスンを受けました。1stVn、2ndVn、Va、Vc・D.B.のパートに分かれ前半一時間は練習を、後半一時間は全体合奏をしました。

ウィーンで活躍する方々にウィーンで活躍した作曲家の曲を教えてもらうということで、本場の弾き方や表現の仕方などを学び、生徒たちにとって大きな刺激になったのではないかと思います。講師の先生方は明るく、優しく生徒たちに教えてくれました。

また、通訳は一人しかいなかったため、普段ドイツ語を喋るウィーンの方々には英語を話していただき、生徒は懸命に喋ったり聞いたりしており、きちんとコミュニケーションをとることができました。最後には生徒たちがサインをもらう姿もあり、生徒たちは満足そうでした。

